

Leaning for solution 社会課題の解決をデザインする 北陸先端科学技術大学院大学

地域でのソーシャルな働き方を学ぶ ～地域に開かれた学習塾の可能性～

加賀市で「大人になることがワクワクする塾」を運営する

飯貝誠さん・飯貝真美子さん

タビト學舎



2017 **4/26(水)** 17:30-19:30

会場：JAIST(北陸先端科学技術大学院大学)
金沢駅前オフィス ポルテ金沢 (12階)

定員：20名 参加費無料 事前申し込み要

「大人になることがワクワクする塾」が学習塾**タビト學舎**のコンセプトです。旧診療所をスタイリッシュに改装した塾舎では「学習塾＝進学のための勉強をする場所」という概念に捉われず、イベントや1日カフェが開かれたり、コワーキングスペースだったり、高校生だけではなく大人も行き交います。

高校生に社会と触れ合う場を設けたいという想いで始まった学習塾が「**サードプレイス**」として地域で大きな動きをはじめました。

今回はサードプレイサー飯貝さん夫妻が試みる新しい学びの場づくりについてケーススタディします。

■講師プロフィール：

1982年、加賀市大聖寺生まれの同級生。大学卒業後、夫は東京で大手システム会社、妻は大阪で精密機械メーカーに勤務。2012年、結婚を機に二人で退職し世界一周の旅に出る。約1年半の旅の末、2015年に故郷大聖寺にUターン。2016年タビト學舎を設立し、加賀市の地域づくり塾「かがやき塾」の運営にも携わっている。

